



【先週 7月21日～7月27日の外食の出来事】

■串カツ田中、上半期(2018年12月～2019年5月)の連結業績

2019年11月期 第2四半期の連結業績は売上高46億8200万円(対前年同期比-)、営業利益3億300万円(-)、経常利益3億7800万円(-)、親会社株主に帰属する四半期純利益1億2200万円(-)であった。

■DDホールディングス、第1四半期(2019年3月～5月)の連結業績 増収増益

2020年2月期 第1四半期の連結業績は売上高143億8800万円(対前年同期比13.5%増)、営業利益8億4700万円(同42.2%増)、経常利益8億4500万円(同51.5%増)、四半期純利益5億7800万円(同70.4%増)と増収増益を確保。

■クリエイト・レストランツHD、第1四半期(2019年3月～5月)の連結業績 増収増益

2020年2月期 第1四半期の連結業績は営業収益319億5000万円(対前年同期比6.0%増)、税引前利益27億9800万円(同65.9%増)、四半期純利益15億3900万円(同79.7%増)と増収増益を確保した。

■SFPホールディングス、第1四半期(2019年3月～5月)の連結業績 増収増益

2020年2月期 第1四半期は売上高101億9100万円(対前年同期比6.8%増)、営業利益9億3600万円(同28.9%増)、経常利益10億5600万円(同30.0%増)、四半期純利益7億2300万円(同39.0%増)と増収増益。

■大戸屋HD、店舗展開へ米ニュージャージー州に子会社

大戸屋は米ニュージャージー州に連結子会社を7月中にも設立。同社は2011年に米ニューヨーク州に進出し、現在4店舗を直営展開している。今後はニュージャージー州でも店舗を展開するため、子会社を設立する。

■柿安本店、第1四半期(2019年3月～5月)の業績 増収増益

柿安本店の2020年2月期の業績は売上高107億4500万円(対前年同期比1.2%増)、経常利益6億8000万円(同29.2%増)、四半期純利益4億3000万円(同37.9%増)と増収増益を確保した。

■リンガーハット、370円ランチを販売。低価格で客数回復を狙う。

「リンガーハット」のランチメニューを8月1日から低価格化させる。目玉は、「薄皮ぎょうざ5個定食」370円。1番人気のメニュー「長崎ちゃんぽん 薄皮ぎょうざ5個」は700円。ランチタイムも1時間延長させ平日16時までとする。

■APカンパニー、新業態「立ち寿司横丁」が好調 坪月商50万円超え

2018年7月に新宿西口に、同10月に中野サンモールに出店した。新宿西口店は坪あたり月商が50万円を突破。店舗利益率も約15%。中野サンモール店は坪あたり月商50万円を超え、店舗利益率は約10%で推移している。

■国産牛焼肉食べ放題「肉匠坂井」、40号店を出店

「肉匠坂井」は、国産牛を塊肉を仕入れ、独自のカット技術を習得した肉職人が手切りすることで、国産牛の旨味を最大限に引き出し、それをテーブルオーダー式の120分食べ放題で提供する。